

学校等飼育鳥の対応

1 病気の予防(病気から鳥類を守りましょう！)

- 飼育舎に出入りする場合には、専用の長靴を用意しましょう。
- 消毒液(逆性石鹼など)の入った踏み込み消毒槽を設置しましょう。
- 金網で飼育舎を覆い、野鳥が侵入するのを防ぎましょう。
- 定期的に飼育舎を掃除しましょう。
- 防塵のためできるだけ水洗いしましょう(コンクリート床などの場合)。

踏み込み消毒槽(出入り口に写真のように設置します)



- ・長靴には深めが効果的
- ・ふつうの靴には浅めでも靴底消毒は可能です
- ・消毒液の中に有機物(糞、ゴミなど)が入ると消毒効果はおちます。液が汚れたら、すぐに取り替えましょう。

消毒薬	濃度	適用
逆性石けん製剤	製剤の添付書に従う	鶏舎、器具、鶏卵、作業着、 踏み込み槽 、車両
両性石けん製剤	製剤の添付書に従う	鶏舎、器具、鶏卵、作業着、車両
グルタールアルデヒド	2%	鶏舎
消毒用エタノール	70%	手指、器具
次亜塩素酸ナトリウム	200~1000ppm	鶏舎、器具、鶏卵、作業着

2 衛生管理の徹底

- 飼育している鳥類等に接触した後は、手洗いとうがいを徹底してください。
- 飼育舎に入る際は専用の衣類、マスク、ゴム手袋を着用してください。

3 飼育鳥類等の健康状態の観察 ~高病原性鳥インフルエンザに感染した鶏の症状~

- 感染力が強いため、同じ群の鳥が次々に感染し、死亡します。
- その他、以下のような症状を示す場合があるので注意してください。
 - ・元気がなくなり、口をあけてゼーゼーというような呼吸器症状。
 - ・顔面、とさか又は脚部の出血斑やチアノーゼ(紫色)。
 - ・神経症状(首曲がり、歩行異常)や下痢。



とさかの出血・壊死



脚部皮下の出血

(動物衛生研究所)

上記の症状等が見られる場合は、かかりつけ獣医師または最寄りの家畜保健衛生所に連絡願います。

姫路家畜保健衛生所
朝来家畜保健衛生所
淡路家畜保健衛生所

TEL:079-240-7085
TEL:079-673-2331
TEL:0799-45-2411